# メーリングリストシステム

# 管理者操作手順書 (個別 ML 管理者様向け)

第1.1版

1. メーリングリストの管理	1
2. コマンドメールの記述方法	2
2.1. メンバーアドレスの追加	2
2.1.1. 受信可能メンバーのみに追加	3
2.1.2. 投稿可能メンバーのみに追加	4
2.2. メンバーアドレスの変更	5
2.3. メンバーアドレスの削除	6
2.4. メンバーアドレスへの配信停止	7
2.5. メンバーアドレスへの配信再開	8
2.6. メンバーアドレス一覧の取得	
2.7. 複数コマンドの記述	10
3. 返信メール	11
3.1. 成功時の例	11
3.2. 失敗時の例	

#### 1. メーリングリストの管理

メーリングリストの管理は、所定の書式に従って書かれたメール(コマンドメールと呼 びます)を所定のアドレスに送信することで行います。メーリングリストシステムがコマ ンドメールを受け付けると、コマンドに従って処理が実行され、その結果はメールで返信 されます。返信メールの内容を確認し、処理が正常に行われたかどうかを確認することが できます。このコマンドメールを用いたメーリングリストの管理は、あらかじめ管理者ア ドレスとして登録されたアドレスからのみ行うことができます。

コマンドメールの送信先アドレスは、メーリングリスト名の後に「-ctl」を付けたもので す。

#### <メーリングリスト名>-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp

例えば、メーリングリストのアドレスが ccnSAMPLE@tr.kobe-ccn.ac.jp の場合、コマンド メールの送信先アドレスは、

#### ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp

となります。

上記アドレスに対して、本文に所定のコマンドを書いて送信することでメーリングリストの操作を行います。具体的なコマンドの記述方法につきましては第2節を参照してください。

#### 2. コマンドメールの記述方法

本節では、コマンドメールでのメーリングリストの管理の際に記述するコマンドについて説明します。

#### 2.1. メンバーアドレスの追加

指定したアドレスをメーリングリストのメンバーとして追加します。

コマンド: # admin add <メールアドレス>

例: ccnSAMPLE というメーリングリストに ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp というアドレスをメンバーとし て追加する場合は、次のように設定して送信します。

宛先: ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp

件名: 任意 (空欄でも可)

本文: # admin add ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp

差出人( <u>R</u> ):	テストユーザ < contest@tr.kobe-con.ac.jp> contest@tr.kobe-con.ac.jp
• <u>宛</u> 元: • 宛先:	A consample-collection.ac.jp
	メンバー追加
件名(S):	
件名( <u>s</u> ): f admin add	ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp
(#名( <u>s</u> ): ‡ admin add	ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp

このコマンドで追加したアドレスでは、メーリングリストへの受信と投稿の両方が可能です。受信と投稿のいずれか片方のみが可能なアドレスとして追加するコマンドは、それぞれ 2.1.1 節、2.1.2 節を参照してください。

#### 2.1.1. 受信可能メンバーのみに追加

指定したアドレスを受信のみ可能なメンバーとして追加します。

コマンド: # admin add2actives <メールアドレス>

例: ccnSAMPLE というメーリングリストに ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp というアドレスを受信のみ可能な メンバーとして追加する場合は、次のように設定して送信します。

宛先: ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp

件名: 任意 (空欄でも可)

本文: # admin add2actives ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp

差出人( <u>R</u> ):	ペル・ ◎ 添付・ ● セキュリティ・ 日保存・ テストユーザ <ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp> ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp</ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp>
• 宛先:	≗ ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp
件名( <u>5</u> ):	受信メンバー追加
admin add2a	ctives ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp

#### 2.1.2. 投稿可能メンバーのみに追加

指定したアドレスを投稿のみ可能なメンバーとして追加します。

コマンド: # admin add2members <メールアドレス>

例: ccnSAMPLE というメーリングリストに ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp というアドレスを投稿のみ可能な メンバーとして追加する場合は、次のように設定して送信します。

宛先: ccnSAMPLE-ct1@tr.kobe-ccn.ac.jp

件名: 任意(空欄でも可)

本文: # admin add2members ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp

↑ 作成:投稿メンパ ファイル(E) 編集( 2010年1月) 編集(	(一追加 E)表示(Y)オプション(P) ツール(I) ヘルプ(H) Nレ ・ □ 添付 ・ □ セキュリティ ・ □ 保存 ・
差出人( <u>R</u> ):	テストユーザ <ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp> ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp ・</ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp>
• 夗元:	CCNSAMPLE-CTI@Tr.Kode-ccn.ac.jp
件名( <u>s</u> ): # admin add2m	投稿メンバー追加 embers ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp

#### 2.2. メンバーアドレスの変更

登録されているメンバーのアドレスを変更します。

コマンド: # admin chaddr <現在のアドレス> <新しいアドレス>

例: ccnSAMPLE というメーリングリストに登録されている ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp というアドレスを ccnBBBB@tr.kobe-ccn.ac.jp に変更する場合は、次のように設定して送信します。

宛先: ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp

件名: 任意 (空欄でも可)

本文: # admin chaddr ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp ccnBBBB@tr.kobe-ccn.ac.jp

ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) オプション(E) ツール(I) ヘルプ(出) ■ 送信 マスペル・ ◎ 添付・ ● セキュリティ・ ■ 保存・ 差出人(R): テストユーザ <ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp> ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp ・ ・ 宛先: ● ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp</ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp>	合作成:メンバーフ	7ドレス変更
課送信	ファイル(E) 編集(	(E) 表示(V) オプション(P) ツール(I) ヘルプ(H)
差出人(R): テストユーザ < contest@tr.kobe-ccn.ac.jp> ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp ・          ・       宛先:	■送信 イス	ペル・ 🛛 添付・ 🔒 セキュリティ・ 🔛 保存・
▼ 宛先:	差出人( <u>R</u> ):	テストユーザ <ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp> ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp ・</ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp>
	• 宛先:	🗟 ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp
件名( <u>S</u> ): メンバーアドレス変更	件名( <u>S</u> ):	メンバーアドレス変更
# admin chaddr ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp ccnBBBB@tr.kobe-ccn.ac.jp	# admin chado	dr ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp ccnBBBB@tr.kobe-ccn.ac.jp

# 2.3. メンバーアドレスの削除

指定されたメンバーのアドレスを削除します。

コマンド: # admin bye <メールアドレス>

例: ccnSAMPLE というメーリングリストに登録されている ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp というアドレスを 削除する場合は、次のように設定して送信します。

宛先: ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp

件名: 任意(空欄でも可)

本文: # admin bye ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp

合作成:メンバーア	7ドレス削除
ファイル(E) 編集(	(E) 表示(V) オプション(P) ツール(I) ヘルプ(H)
■送信   イス	ペル・ 🛛 添付・ 🔒 セキュリティ・ 🔛 保存・
差出人( <u>R</u> ):	テストユーザ <ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp> ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp ・</ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp>
• 宛先:	a ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp
件名( <u>S</u> ):	メンバーアドレス削除
# admin bye c	cnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp

#### 2.4. メンバーアドレスへの配信停止

指定されたメンバーのアドレスに対するメールの配信を停止します。配信を再開するには、2.5節の一時 休止解除のコマンドを使用します。

コマンド: # admin off <メールアドレス>

例:ccnSAMPLE というメーリングリストに登録されている ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp というアドレスに 対する配信を一時停止する場合は、次のように設定して送信します。

宛先: ccnSAMPLE-ct1@tr.kobe-ccn.ac.jp

件名: 任意(空欄でも可)

本文: # admin off ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp

🖳 作成: 配信停止	
ファイル(E) 編集(	E) 表示(Y) オプション(P) ツール(I) ヘルプ(H)
■送信 √ス/	◇レ・ 🛛 添付・ 🔒 セキュリティ・ 🔒 保存・
差出人( <u>R</u> ):	テストユーザ <ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp td="" ・<=""></ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp>
• 宛先:	➢ ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp
件名(5):	配信停止
# admin off c	cnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp

#### 2.5. メンバーアドレスへの配信再開

指定したメンバーのアドレスに対するメールの配信を再開します。

コマンド: # admin on <メールアドレス>

例:ccnSAMPLE というメーリングリストに登録されている ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp というアドレスに 対する配信を再開する場合は、次のように設定して送信します。

宛先: ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp

件名: 任意 (空欄でも可)

本文: # admin on ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp

合 作成: 配信再開	
ファイル(E) 編集(	E) 表示(Y) オプション(P) ツール(I) ヘルプ(H)
2013 ● 2013	ペル・ 🛛 添付・ 🔒 セキュリティ・ 🔤 保存・
差出人( <u>R</u> ):	テストユーザ <ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp> ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp ・</ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp>
• 宛先:	🗟 ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp
(中々(の))	記信車問
17-4(2).	
# admin on cc	nAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp
	al al

#### 2.6. メンバーアドレス一覧の取得

メーリングリストに登録されているメンバーのアドレスの一覧を取得します。

コマンド: # admin members

例:ccnSAMPLE というメーリングリストに登録されているメンバーのアドレス一覧を取得する場合は、次のように設定して送信します。

宛先: ccnSAMPLE-ct1@tr.kobe-ccn.ac.jp

件名: 任意 (空欄でも可)

本文: # admin members

🖳 作成: メンバー-	覽取得	
ファイル(E) 編集(	E) 表示(Y) オプション(P) ツール(I) ヘルプ(H)	
■送信 イス	ペル・ 🛛 添付・ 🔒 セキュリティ・ 🔛 保存・	
差出人( <u>R</u> ):	テストユーザ <ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp> ccntest@tr.k</ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp>	obe-ccn.ac.jp •
* 宛先:	ccnSAMPLE-ctl@tr:kobe-ccn.ac.jp	
件名( <u>s</u> ): # admin me	メンバー一覧取得 mbers	

# 2.7. 複数コマンドの記述

1つのメールに複数のコマンドを記述することが可能です。1行に1つのコマンドを記述します。その 場合、コマンドは上に書いたものから順に実行されます。ただし、コマンドの処理結果の返信メールはコ マンド毎に送信されます。

合作成:複数のコマ		
ファイル(E) 編集(	E) 表示(Y) 挿入(I) 書式(Q) オプション(P) ツール(I) ヘルプ(H)	
■送信 イス	ペル・ 🕛 添付・ 🔒 セキュリティ・ 🔚 保存・	
差出人( <u>R</u> ):	テストユーザ <ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp> ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp ・</ccntest@tr.kobe-ccn.ac.jp>	
• 宛先:	a ccnSAMPLE-ctl@tr.kobe-ccn.ac.jp	
→ 宛先:	8	
件名( <u>S</u> ): 複数のコマンド 本文のテキスト ・ プロポーショナル ・ <b>本 A A A E IE 1</b> # admin add ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp # admin add ccnBBBB@tr.kobe-ccn.ac.jp		
# admin add conCCCC@tr.kobe-con.ac.jp		
# admin bye ccnAAAA@tr.kobe-ccn.ac.jp		
# admin members		

### 3. 返信メール

メーリングシステムがコマンドメールを受信すると、操作の成功・失敗にかかわらず、コマンドの実行 結果が書かれたメールが返信されます。本節には返信メールの例を記載します。

#### 3.1. 成功時の例

メーリングリストへの追加操作(admin add コマンド)が成功した場合には、以下のようなメールが返 信されます。



#### 3.2. 失敗時の例

管理者アドレスとして登録されていないアドレスからコマンドメールを送信した場合には、以下のよう なメールが返信されます。



記述されたコマンドが正しくない場合には、以下のようなメールが返信されます。この例は「add2actives」 コマンドを「add2active」としてしまった場合です。

